

# 健やか

# ライフ

目の病気 ④ 白内障

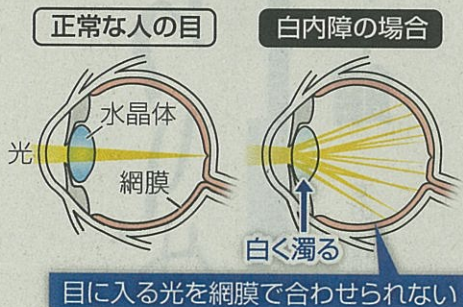
眼球の「水晶体」という透明な組織は、外から入ってくる光を屈折させ、網膜に像を結ぶレンズの働きを果たしています。

この水晶体が白く濁ってしまうのが「白内障」。糖尿病や目の中の炎症なども原因になります。ほとんどは加齢に伴って水晶体をつくるたんぱく質が変質し、発症します。

目がかすんだり、視力が低下して小さな文字が見えにくくなったりするのが主な症状です。光が散乱するため、明るい場所ではとてもまぶしく感じ

## まぶしさ感じたら受診を

### ◆白内障が起きる仕組み



ます。

治療法は外科手術が基本。濁った水晶体を取り除き、代わりに人工の「眼内レンズ」を挿入するやり方です。極端に悪化し

てしまった事例を除けば、ほぼ発症前に近い状態に戻すことができます。

レンズには、遠近のどちらか一方に焦点を合わせることができ「単焦点型」と、両方に対応可能な「多焦点型」があり、単焦点型では眼鏡を使用して補うこととなります。単焦点レンズの手術は保険適用が認められており、自己負担が3割の方なら3万〜4万円程度の治療費で済みます。

視覚障害の程度には差がありますが、60歳以上の人は、ある意味で、ほぼ全員が白内障にかかっていると言えます。まぶしさや見えづらさを感じたら、眼科を受診して下さい。

（講師は、京都府立医科大教授の木下茂さん）